

第40号
平成26年8月1日
発行
「市民活動情報紙
なると」編集委員会

市民活動 情報紙なると

鳴門市ボランティアセンター
鳴門市ボランティア連絡協議会
☎ 685-7170
鳴門市市民協働推進課
☎ 684-1200

第25回全国「みどりの愛護」のつどい 鳴門で開催!!

～市内の緑化活動団体が功労賞を受賞～



第25回全国「みどりの愛護」のつどいが、平成26年5月24日、皇太子さまをお迎えし、全国の緑化関係団体などの約1200名の参加のもと、県内では初めて、鳴門市の鳴門大塚スポーツパークで開催されました。

式典では、NPO法人「ボランティア鳴門西」の橋本国勝事務局長が地域の公園や道路沿いで展開している確かな地域力に裏打ちされた個性豊かな花いっぱい運動などの活動を紹介しました。

また、花と緑の愛護に顕著な功績があった「市内2団体を含む全国103団体が国土交通大臣表彰を、市内10団体を含む県内16団体が徳島県知事表彰を受けられました。

表彰を受けられた市内の活動団体

◎ 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰(2団体) 順不同

- ・鳴門市ボランティア支援の会
- ・ボランティア鳴門西

◎ 徳島県都市緑化功労者知事表彰(10団体) 順不同

- ・新池川をきれいにする会
- ・花のまちさいた実行委員会
- ・黒崎地区自治振興会環境部会黒崎花街道クラブ
- ・堀江地区自治振興会環境部会
- ・大津地区自治振興会
- ・里浦地区自治振興会
- ・ボランティア立岩会
- ・桜コスモス会
- ・木津神地区自治振興会
- ・協同組合鳴門センター街



We Love ^{なると} まちづくり活動応援補助金



◎採択事業が決定しました！

鳴門市では、「市民が主役のまちづくり」の実現という自治基本条例の理念に基づき、昨年度より公募提案型の「We Love なるとまちづくり活動応援補助金制度」を設けています。去る5月25日に事業選考検討会が行われ、応募団体による公開プレゼンテーション等を経て、今年度の採択事業が決定しました。

▶新たな一歩支援部門…設立後2年を経過していない、活動基盤が整いにくい団体設立初期の活動をサポート！

事業名	団体名	事業内容
公園であそぼう！遊びリンピック	キッズステーション なるにし学童クラブ	外遊びをする子どもが増えることを目的に、成長期の子どもたちにとって大切な外遊びを体験してもらう。
ふれあい竹灯籠(たけとうろう)まつり ～歴史と文化の街道づくり～	歴史と文化の街道づくり 推進委員会	新たな地域づくりの推進、郷土愛の醸成を目的に、葛城神社の祭りと併せ、街道沿いに住民らが作った竹灯籠を並べる。

▶ステップアップ支援部門…設立経過年数にかかわらず、公益的な活動をさらに発展させる団体の活動をサポート！

事業名	団体名	事業内容
Narutoジョイフル子ども音楽祭 開催事業	Narutoジョイフル 子ども音楽祭実行委員会	生涯にわたって音楽を愛好する子どもを育てることを目的として、 「Narutoジョイフル子ども音楽祭」を開催する。
カラーユニバーサルデザイン 推進事業	カラーユニバーサル デザインをすすめる会	色による情報伝達ができるだけ多くの人にとって公平・正確なもの となることを目的に、フォーラムを通じて啓発・推進を行う。
「次世代創生・寺子屋 ワークショップ」	特定非営利活動法人 環境とくしまネットワーク	楽しみつつ実践する力を向上させることを目的に、ワークショップを 通じて生活の中で環境問題の課題を見つけ、知識を身につける。
藍染・草木染体験 (自然の色を感じて・染めて・癒されて)	染色教室「彩」	染色体験を通して作品づくりの喜びを伝えとともに、伝統文化 の振興や市民の輪を広げることを目的として開催する。
演劇鑑賞を楽しむ講演会	鳴門市民劇場	お芝居の楽しさを伝えることを目的として、例会の事前学習会に 俳優の弓澤公望さん(劇団NLT所属)を迎え、話を聞く。

◎活動レポート

このうち、キッズステーションなるにし学童クラブが、早速活動を終えました。

「公園であそぼう！遊びリンピック」

日 時：平成26年7月13日 午前9時～12時まで

場 所：鳴門町高島 塩田公園

参加者：公募で集まった親子約100名

竹とんぼや竹馬、しゃぼん玉などの昔ながらの遊びから、ラダーゲッターやバランスボールといった新しい遊びまで、盛りだくさんでした。広い公園内に、蒸し暑さに負けない元気なちびっ子たちの笑い声がっぱいに響き渡る、楽しい一日となりました。



◎今後の活動予定

- ・次世代創生・寺子屋ワークショップ …… 8月24日(日) 午後1時30分～4時
ESD(持続可能な開発のための教育)を体験しませんか。 鳴門市リサイクルプラザ環境学習館 3階研修室
- ・カラーユニバーサルデザインフォーラム …… 8月31日(日) 午後1時30分～3時30分
パネル展示・色弱体験は午前10時～午後5時まで随時開催！ キョーエイ鳴門駅前店 4階大ホール

各団体の活動には、「鳴門のまちを良くしたい!」「地域の課題を解決したい!」という思いが込められています。今後、市内でぞくぞくと展開されていくこれらの活動に、多くの市民の皆さんが参加したり、関わったりしていくことで、「市民が主役のまちづくり」につながります。是非、足を運んでみてください！これからも、参画と協働によるまちづくりを共に進めていきましょう！

「パンダの会」 結成 10 周年を迎え、本年度を一層の飛躍の年に



太極拳を楽しむ「パンダの会」

会長 太田 晴清

去る 5 月 14 日、平成 26 年度太極拳を楽しむ「パンダの会」の総会を開催し、事業計画、予算、並びに新たな役員体制が承認されて今年度の事業がスタートしました。

今年度は、「パンダの会」が誕生してから 10 周年を迎えるにあたって二つの新しい事業を実施することにしております。

一つには、国際交流委員会の事業として「パンダの会」が生まれるきっかけを作ってくださったハオリャンさんを鳴門にお招きして、「ハオリャン先生を鳴門に招く会」を開催し、会員との親睦を深めたいと考えております。

二つ目は、組織委員会の事業として、事務局の機能を強化するために、事務局担当（2 名）及び事務局協力者（若干名）を配置するとともに、1,000 人の仲間づくりを目指すため、会員の一人一人が 10 人の会員拡大にも努めることを決めました。

現在、会員の皆さんは、介護予防普及委員会、編集委員会、企画委員会、指導委員会、国際交流委員会、組織委員会の六つの委員会に参加され、会の運営に積極的に関わっていただいております。また、会員相互の親睦を一層図る上から、「生きがいサークル」の活動内容も年々充実されてきています。今後も会員の皆さん方が生涯学習を通して生きがいを高められる機会を増やしていきたいと考えております。

「パンダの会」が誕生してから 10 年、会の皆さん方によって「パンダの会」は、毎年毎年地道な発展を続けてまいりました。

これまでの 10 年の歩みを振り返りその発展の歴史を後退させることなく、会員の一人一人が輝ける「パンダの会」になれるようみんなで一層の飛躍の年にしていきたいと考えています。

新法人紹介

鳴門市に新しい N P O 法人が誕生しました。今後ともよろしく願います。

日本ペアレントメンター研究会

【事務所】鳴門市撫養町林崎字南殿町

61 番地 1 フラット古鷹

【理事長】井上 雅彦

【目 的】 この法人は、発達障害者やその家族に対して、発達障害者の家族支援を担うペアレント・メンターの育成を推進する事業や日本全国でのペアレント・メンター活動を推進する事業を行い、発達障害者やその家族が安心して暮らせる社会構築に寄与することを目的とする。

空き家バンクで福祉のまちづくりを考える会

【事務所】鳴門市大津町木津野字内田

7 番地 10

【理事長】太田 晴清

【目 的】 この法人は、空き家を所有する者並びに空き家を福祉のまちづくりに活かしたい者に対して、空き家の再利用に関する事業を行い、空き家を地域における資産として活用することによって地域の活性化と福祉のまちづくりの推進に寄与することを目的とする。

近年、市民意識が高まり、自分たちのまちは自分たちでつくっていかうとする動きが活発になってきています。また、地方分権の進展により、行政には地域の特色を生かした施策展開・サービスの提供が求められていますが、少子高齢化や市民ニーズの多様化、コミュニティの希薄化といった社会環境の変化により、地域の課題はますます複雑多様化し、市民個人の努力や行政だけでは対応が難しくなっています。

こうした中であって、ボランティア団体やNPO法人の皆様方が、それぞれの活動を通じて、地域の課題やニーズにきめ細やかに対応されておられますことに、心より感謝申し上げます。

市ではこのたび、外部に委託していた「市民活動支援センター」業務を、市役所市民協働推進課で直接行うこととしました。これにより、皆様方による社会貢献活動と地域社会の課題等のさらなるマッチングを図り、協働によるまちづくりを一層進めていきたいと考えています。NPO法人の運営等に関する相談やボランティア活動に関する相談はもとより、市民活動に興味のある方はお気軽にご相談ください。

市民活動支援センター業務の充実に向けて

現在、鳴門市には31のNPO法人と93のボランティア団体(ボランティア登録団体、うちボランティア連絡協議会43団体)があり、また14地区自治振興会や13の地区社会福祉協議会などのコミュニティ組織がそれぞれの団体の特性をいかした市民活動に取り組まれています。

市民活動支援センターの機能が市民協働推進課内にある強みを活かして、今後とも各組織間の、有機的なつながりが図れるよう取り組んでいきたいと考えていますので、関係者の皆様におかれましてはこれまでも増してのご協力・ご支援をお願いいたします。

時 間：月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始などの閉庁日をのぞく)

主な業務： ①NPO等市民活動に関する相談 ②関係情報の収集と提供

③研修会の開催 ④活動団体の交流支援

なお上記時間以外に相談等がある場合はあらかじめ、ご連絡ください。

連絡先 TEL 684-1200

藤 川

※日頃の市民活動、NPO活動などを通して疑問に思うことや、知りたいこと、苦労している事案、また他の団体が活動するとき役に立つ情報などをどしどしお寄せください。今後の情報紙の中で、Q&A形式などで紹介するなど、実践向けの双方向の情報紙になるよう取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いします。



あとがき

毎日暑い日が続いておりますが、お元気でお過ごしでしょうか。39号からしばらくお休みをいただいていた情報紙が再スタートします。

情報紙は、皆様から提供される情報が原動力です。今後とも寄稿なども含め、よろしくご協力くださいますようお願いいたします。